

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名			
○保護者評価実施期間	2025年 1月15日 ~ 2025年 2月 20日		
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	7	(回答者数) 6
○従業者評価実施期間	2025年 1月 15日 ~ 2025年 2月 20日		
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	4	(回答者数) 4
○事業者向け自己評価表作成日	2025年 2月 28日		

○分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	・長期休みや学校休業日の際には外出イベントなどで、地域のコミュニティの場に出かけたり、公共機関での移動やや外食体験などで、外でのルールやマナーを伝えている。	・駅が近いので計画が行いやすい。 ・計画書をおこして、その日の流れやスタッフの配置等、情報共有を行っている。	・引き続き年齢に応じて、目的を明確にした計画を行う。
2	児童発達支援と放課後等デイサービスの2事業を運営しているので、一人のお子さんに関して長期間関わることができる。	就学前から細やかな関わりを行うことができ、就学時に必要な準備も利用児のペースに合わせて行うことができる。 就学に向けての引き継ぎだけではなく、入学後も保護者や先生と細かく引き継ぎややり取りを行うことができる。	ライフステージが変わった際に、保護者や就学先等へ情報提供を行う。
3			

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	・保護者同士の交流の機会や交流イベントの周知・発信不足による参加率が低い。 また、実施していることの発信不足。	・お知らせを配信するが、開催内容の発信不足。 ・SNSでの開催内容の発信不足。	・SNSでの発信をし、開催の様子が分かるように周知ていく。
2	・保護者の方への非常時等への対応（緊急時・感染症等）に対する周知・発信不足。 また、訓練等実施していることの発信不足。	・防災への取り組みや緊急時の対応は作成しているが、契約時のみの説明に留まり、周知が不足。 ・SNSでの発信不足。	・防災への取り組みや緊急時の対応に関しては、隨時見直しをしていく。新施設移転の際には、見直しを行う。 ・SNS等を通じて、保護者の方へ取り組みを発信していく。
3			